



かがやき



学校教育目標：確かな学力と豊かな人間性をもち、自ら伸びる子どもの育成

自ら学ぶ

認め合う

元気

《No.5》 令和8年7月17日

1学期、地域や保護者の方々に支えられ、 みんな成長しました

4月8日の始業式、入学式から始まった101日間の1学期も今日で終わり、夏休みに突入します。1学期初日の始業式では、子どもたちに学校教育目標の副題である「自ら学ぶ」、「認め合う」、「元気」について次のように話をしました。

「自ら学ぶ」～失敗を恐れず、チャレンジしてほしい
「認め合う」～人との違いを認め合う
「元気」～体はもちろん、心も元気に

この1学期を通して、子どもたちそれぞれが程度の差はあれ、その子なりにチャレンジし、友達と支えあい、元気に日々過ごし、成長をみせてくれました。

1年生



入学当初は元気いっぱいではなかなか机につくことができなかった子供たちも、今では、自分の席に座り、落ち着いて学習できるようになりました。できることが増えて楽しそうです。大切に育てていた朝顔も1年生と同じように大きな花を咲かせました。



2年生

明るく、元気いっぱいに過ごすことができました。尾首山に春を見つけに行ったり、地域の商店について調べたり、校外に出てたくさん学習をしました。授業参観や音楽朝会で発表してくれた鍵盤ハーモニカも力強い音で2年生らしい演奏を奏でてくれました。

3年生



コミュニティセンターの事務局長さんから「神杉大田植え」にもっとたくさんの人に来てもらいたいという願いを受け、参加者にアンケートをとり、その結果からたくさんの方が来るようになるにはどうすればいいか考えました。





4年生

地域の環境について調べました。尾首山に行ったり、尾首山憩いの森づくり実行委員会の方の話を聞いたりして、自分たちにできることを考えました。川についても調べ、アユのつかみ取りに挑戦し、鮎の塩焼きをおいしくいただきました。

5年生



福祉について学びました。わくわく講座では高齢者も楽しめるレクリエーションを考えました。最初「これで大丈夫？」と不安になるレクもありましたが、いろいろな人の考えを聞いて修正し、最後にはみんなが楽しめるレクにすることができました。



6年生

修学旅行では、「自考動」をスローガンに一人一人が考えて行動できる力を見せてくれました。「神杉まるごと相談・見守り推進会議」では、大人に混じって神杉地区の高齢者や子供が安心して生活を送ることのできる地域づくりについての話し合いに参加しました。

この他にも各学年たくさんの行事や学習を行いました。1学期に起きたことのすべてを伝えることはできませんが、その際に地域や保護者の方に支えられ、とてもいい経験をしながら1学期を無事に過ごすことができました。2学期も引き続き、ご支援のほど、よろしくお願いします。

夏休みに入ります

さて、いよいよ夏休みに入ります。学校では、集団生活の中で時間を守っていた子供たちも自分で目標や生活のリズムを決めて、自分で調整しながら日々を過ごしていかなければなりません。

ぜひ、夏休みに入ったらすぐに夏休みの生活についてルールを家庭内で決めてみてください。また、長期休みだからできることにもチャレンジできるといいですね。夏休みは長いので、ルールを決めても中だるみすることはよくあることです。できれば、その日の夜には1日を振り返り、ルールをきちんと守れたか、何が楽しかったか、頑張ったことは何か、明日はどのように過ごすかなど、お子さんと話をしてみてください。

子供たちが夏休みを有意義に過ごして、2学期にはまた、たくましくなって登校してくれることを楽しみに待っています。



8月6日は登校日

8月6日(木)は登校日です。通常通り8:15までに登校し、黙とうをしたのち、平和集会をし、その後、各学級で平和学習をします。児童会執行部は神杉慰霊祭に参加し、全校児童で作った千羽鶴を慰霊碑にお供えします。10:30に一斉下校します。

